

シルバー 安全だより

第69号

令和6年8月1日

公益社団法人
日向市シルバー人材センター
安全・適正就業委員会

就任のご挨拶



安全・適正就業委員長
仙波 忠男

今年度より安全・適正就業委員会の委員長に就任いたしました。会員の皆様のご指導・ご支援をいただきながら、これからも安全就業の為に努力してまいりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

これまで委員の一人として安全パトロールの同行や講習会の開催に関わってきました。防護ネット使用のお願いや改良も含め、会員の皆様の安全就業は何よりも大事な事と考えています。私もシルバーでいろいろな仕事をしてありますが、就業場所それぞれに合った注意が必要だと思しますので、会員皆様の声を聞かせてもらえると嬉しいです。今は、就業中に壊したものの修繕や、ケガの治療はシルバー保険で対応できますが、多く使うともちろん保険料は上がりますし、保険に入られなくなる可能性もあります。私達会員が事故を減らしていくことが、一番自分たちを守ることになると思います。けがをして痛いのも嫌です。ね。

これから安全・適正就業委員会も皆様と共に「事故0」を目指します。暑い毎日ですが、私たちに合った安全対策をして、身体に気を付けながら活動しましょう。

シルバー人材センター会員の活動について



安全就業推進員
大田 寛

会員はシルバー人材センターの理念（自主、自立、共働、共助）のもと、会員自身が自主的に運営に参加し、仕事だけでなくシルバー人材センターが主催する色々な行事、サークル活動、ボランティア活動等に積極的に参加することで、地域社会に貢献し、会員相互の親睦を図ることになります。

シルバー人材センターでは仕事以外にも活動の場がたくさんあります。今後色々な行事の案内がありましたら、是非積極的に参加し活躍してください。

又会員の皆さんが安全に仕事をしていただくために、安全・適正就業委員会では、「安全はすべてに優先する」を合言葉に、安全意識高揚の活動を軸として毎月安全パトロールを実施し、パトロール便の発行、安全だよりの発行、安全就業研修会等を行っています。

これからも会員の皆さんが安全で楽しく仕事が出来ますよう、色々な取り組みをしていきたいと思っています。

暑い中ではありますが、お互いに協力し助け合いながら頑張りましょう!

見て!見て!! 私のマイネット

皆さんの汗と工夫が詰まっています。



早寝早起き



委員
甲斐 和子

早寝早起き病知らずといわれていますが、それはどうしてか… ①体内時間が整うと免疫力が上がり体調不良になりにくくなる。②朝、日光を浴びるとセロトニンが活性化しうつ病予防になる。③成長ホルモンによるダイエット効果がある。④成長ホルモン、メラトニンの分泌がスムーズになり美容効果がある。⑤時間の余裕ができ、朝ご飯をしっかり食べる事で集中力が増した状態で仕事をスタートできる。等の体にいい効果があるためです。他にも、早起きは三文の徳(得)ともいわれていますがこういう事から来てるのかもしれませんが。でもだからといってあまりにも早過ぎる時間からの作業はお客様や周りの方々の迷惑になりかねません。そうなるにせつかつのいい事が台無しですので、今は明るくなる時間は早いですが適正な時間から作業を開始して、自分も相手も気持ち良く1日を過ごしたいものです。暑い中での作業は大変ですが、早寝早起きで疲れをしっかりとり安全就業で夏を乗り切りましょう。

繁忙期を乗り切りましょう!



山元 隆

草刈作業・剪定作業等は繁忙期真っ盛りです。残念ながら、先日、物損事故が発生しました。また、傷害事故も起きています。過去もこの時期に多くの物損事故が起きてきました。急ぐ心の焦り、疲れによる集中力の低下、ネット設置や移動を面倒に感じて適切な設置を怠る等気のゆるみから来る不安全な行動・・・。今まさにこれらの事故の種が生まれる時期です。ここらでちょっと一息入れて、安全就業について自分自身に「焦らず・体調に気を付けて・手間を惜しまず」と念押しをして作業をしましょう。

よろしくお願いします



委員
佐藤 幸栄

この度、安全・適正就業委員になりました、東郷 A 班の佐藤幸栄です。これまでの草刈・剪定作業の経験を生かして、安全就業の機運がより高まるように、私自身が学びながら、微力を尽くしたいと思います。よろしくお願いいたします。

早速、先日、宮崎県連合会の安全就業研修に参加し、延岡市と高鍋町のセンターの草刈作業中の石跳ね防止についての話を聞きました。石跳ねしにくい道具の現物を見せてもらったり、ネットを持った女性会員と2人1組で作業をすることで石跳ね事故が明らかに減った等の説明が参考になりました。今後に生かしたいと思います。

「熱中症対策のコツ」



委員
田中 英雄

熱中症は「気温と湿度が高く風が弱い」状況で「寝不足や二日酔いなどで体調が優れない」時に「水分補給せずに長時間作業や運動を行う」事で身体に熱が溜まり発生しやすくなります。日頃の生活や作業の中で、こまめな休憩と水分・塩分の補給、しっかりとした食事と睡眠をとる事が大事ですが、それ以外にも熱中症対策になる方法があります。例えば、濡れたタオル等で首回りを冷やすと、冷えた血液が太い血管を通る事で体を冷やし、熱中症予防の効果が期待出来ます。近年は冷却ベストや冷感タオルなど、熱中症対策の商品が色々出ており、これらを活用する事も非常に効果的です。また、できるだけ1人での作業を避け、周囲の人が声掛けして変化に気付くことが出来る環境づくりも大事です。

暑い夏を無事故で乗り切るためにも、しっかりと熱中症対策に取り組んでください。

令和6年度傷害事故、物損事故発生状況

| 物損事故 | | 令和6年7月23日 現在 | |
|---------------------|-------------------|------------------------------------|--|
| 発生日時 | 場所 | 原因 | |
| 1 R6.7.19(金) 午前11時頃 | 就業中 男 73歳 運動公園 | 緑石下の草刈作業中、石を跳ねて通行してきた車の左前部ドアを傷つけた。 | |
| 傷害事故 | | | |
| 発生日時 | 場所 | 原因 | |
| 1 R6.6.5(水) 午後2時頃 | 就業中 男 72歳 東郷町 | 杉の剪定作業中にアシナガバチに左肩を刺され、発疹が出た。 | |



2024.7.25 安全適正就業研修会

GOGO!! 安全くん

